

2009年度

科目名	文化財学研究指導及び演習(文化財構造論)			
担当教員	梯 信暁			
配当	文修1・文博1	コード	12710	
開期	通年	講時	月曜日2限	単位数
授業テーマ	日本仏教史の研究			
目的と概要	日本仏教史の領域において、重要な先学の研究を取り上げて講読し、研究の方法を学びます。講読の目的は、思想史研究の方法習得にあります。あわせて政治や社会の動向、時代の思潮を形成する文化的諸要素等との関連等を視野に入れて、総合的な研究をめざします。今年度は、昨年度からの継続で堀一郎『我が国民間信仰史の研究』(2)宗教史編を講読します。また、各時間の一部を受講生の研究経過報告にあてます。			
成績評価法	授業中の発表・課題レポート			
テキスト	各自用意できるように指導します。			
参考書				
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
1.オリエンテーション:講義の目標と内容の概説 2.浄土教の発達と民間への伝播 3.道場形態と毛坊主の発生 4.僧の妻帯と寺院の世俗化 5.念仏集団 6.鎮送呪術 7.民間念仏 8.鉢叩きと踊念仏 9.葬送念仏1 10.葬送念仏2 11.御霊信仰と念仏1 12.御霊信仰と念仏2 13.近世の呪術宗教 14.夙 15.宿神 16.唱門師 17.陰陽師 18.三昧聖1 19.三昧聖2 20.勸進聖1 21.勸進聖2 22.民間巫女1 23.民間巫女2 24.民間巫女3 25.民間巫女4 26.民間巫女5 27.人神 28.死霊 29.宗教的遊行者 30.まとめ				